

町内標高をスマホで調べ水害に備えましょう

横井地蔵堂を背に南を見ると大垣城の展望台位の高さということを皆さんご存知でしょうか？
標高の低いところは水害時の備えが大切です。実際のデータを見て、検証してみましょう。

「都市再生街区基本調査成果」によると地蔵堂近辺の標高は22.5m、郭町交差点5.8m。大垣城の高さは24m（石垣を含む）のため、地蔵堂近辺は大垣城の3階あたりの高さということがわかります。

前田堤と生活区域の街区三角点の標高をスマホで調べ、揖斐川が氾濫した場合の災害の大きさを実感し、対策を考えましょう。

右記の町内標高分布表から前田堤（16.2m）で堰き止められた氾濫水は、神小辺りまで溜まることがわかります。

安全な避難路を水平（避難所）とするか垂直（2階）にするか、経験豊富なお爺さん・お婆さんを変え、家族で話し合い、水害に備えておきましょう。

地図システム：QRコードを読む→住所検索→表示項目選択（口街区三角点）
都市再生街区基本調査 地図システムに関する問い合わせ先
国土地理院 中部地方測量部 ☎ 052-961-5638

町内の標高分布

地点	標高(m)	備考
横井地蔵堂	22.5	
北小近辺	19.3	
神小近辺	15.9	
役場近辺	13.4	
前田堤頂	16.2	三角点
前田堤道	13.0	
神戸中近辺	14.0	
下宮小近辺	12.0	
南平野小近辺	11.5	



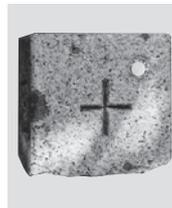
▲地図システム



▲街区三角点

町外の標高分布（参考）

郭町交差点	5.8	
-------	-----	--



場所情報コード (CODE) が埋め込まれた三角点の例



▲前田堤
▲三等三角点



消防団だより



◀第4分団分団長
河合 威昌

今月は第4分団の紹介です。

私たち第4分団は、次のことを大切にして消防団活動を行っております。

時間を大事にする

各団員は家庭や仕事がある中で、時間を調整して訓練に参加しています。限られた訓練日数・時間の中で、機械器具の使用法の習得や実火災を想定し、安全かつ確実に消火活動が行えるよう、日々訓練に励んでいます。

仲間（自分）を大事にする

活動するうえで安全は基本です。声かけや安全管理を徹底して訓練や有事に臨みます。

また、日頃からコミュニケーションをとり活動していくことで、仲間との信頼関係ができます。地域の同世代とのつながりができることも消防団活動の良さでもあります。

物を大事にする（器具の愛護）

有事の際に、いざ器具を使用しようとした時に故障していたのでは元も子もありません。日ごろから使用する物や車両の扱い方、点検、清掃などに気を付けています。

これからも地域の安全安心のため励んでいきたいと思えます。地域の皆様には今後とも消防団活動にご理解とご協力をよろしくお願いいたします。



▲訓練で使用した機械器具の清掃の様子